

市中心部のランドデザイン素案に対する意見内容及び市の考え方について

意見提出人数 4人 14件 (該当箇所の「※」は、ワークショップでの主な意見 11件)

1	該当箇所	「ランドデザイン策定の主旨」について	
		意見	市の考え方
		「官民一体となった景観づくり」とあるが、それぞれがどのような役割を担い、景観づくりに取り組むのか。	<p>ランドデザインでは、具体的な役割は定めません。ランドデザインがめざすのは、方向性を公共・民間それぞれが理解し、事業を実施する際にはその考えを意識しながら、同じ方向に向けてまちづくりに取り組むことです。それぞれが何か役割を担わなければならないものというのではなく、協力し事業に向けてまちをつくる、景観をつくるという考えです。</p> <p>その中で、市は、民間が行う開発等に対して、ランドデザインを反映していただくよう働きかけるとともに、市が行う公共事業では、ランドデザインを参考に実施します。</p>
2	該当箇所	「ランドデザイン策定の主旨」について	
		意見	市の考え方
		全体的に市民のための事業とは感じない。	<p>JR 三原駅周辺の市中心部エリアは、公共機能、医療機能、商業機能や交通機能などが集積する様々な都市機能の中核で、市の活性化をけん引するとともに、市域全体の住民の生活を支える重要なエリアです。</p> <p>今後、さらに人口減少や高齢化が進むことが予測される中、市中心部エリアの様々な機能を将来に渡って維持し、市民が安心して住み続けるまちとするために、ランドデザインを策定するとともに、実現に向けてまちづくりを進めることが必要です。</p>
3	該当箇所	「ランドデザイン策定の主旨」について(※)	
		意見	市の考え方
		<p>水でつながる、景観、店、イベント、人、全てがつながることのできるプロジェクトになって欲しい。</p> <p>デザインのガイドライン、街の景観をコントロールする為の制約づくりはとても重要である。</p>	<p>エリア内にある城跡の堀、川、海、港エリアといった身近にある水を感じる資源を活用し、水の城下町のイメージづくりをめざします。</p> <p>また、ランドデザインを基に、景観ガイドラインの導入を検討し、市中心部の景観づくりを誘導します。</p>
4	該当箇所	P.1「浜野安宏の提言」について	
		意見	市の考え方
		「水とただある幸せを感じて生きる生活地として」とあるが、P.21の鳥瞰図には高層ビルが建ち並んでおり、「生活地」と矛盾しているのではないか。	この鳥瞰図は、ランドデザインをイメージしやすくなるよう作成しているものですが、現時点では港、市役所新庁舎、円一エリアのみ作成できており、その他のエリアについては、様々な建物のイラストを暫定的に挿入しているため、高層ビルが建ち並

		ぶようなイメージとなってしまっています。これらのエリアについても、実際の整備イメージを示せるよう、今後修正します。
5	該当箇所	P.1「浜野安宏の提言」について(※)
	意見	市の考え方
	観光都市ではなく住民向けの生活都市という考え方には賛同する。特に尾三地区の生活圏では、三原は住みやすい生活都市にすべきであると思う。	「水際生活都市」という考え方は、今後観光施策に取り組みないということではなく、グランドデザインの実現に取り組むことで、市内外の人から、住みたい、住み続けたいと思われる魅力的なまちとなることをめざしています。まずは、市民が満足して生活できるまちづくりに取り組みます。
6	該当箇所	P.1「浜野安宏の提言」について(※)
	意見	市の考え方
	全体的なことは申し分ない。住みたい街をめざした景観づくりや街の発展により観光客も増えると思うが、50年後だけでなく、「今ならとりあえずこんなことができる」というのも必要。それを50年後につないでいく。各エリアの取組に優先順位をつけて、具体的な取組をひとつずつ実行した方が良い。	50年後のグランドデザイン実現に向け、市役所新庁舎、駅前東館跡地や港、円一エリアなどを順次整備するとともに、民間事業者による空き家や空き店舗を活用した起業が活発となるよう支援するなど、ハード・ソフト両面の取組をひとつずつ実行していきます。
7	該当箇所	P.5「全体機能関連模式図」について
	意見	市の考え方
	「4」帝人通り界限」は、「4」と「帝人通り界限」が離れており、わかりにくい。	わかりやすいように修正します。
8	該当箇所	P.7「1 三原城跡歴史公園周辺及びJR高架下」について
	意見	市の考え方
	「水のモニュメント」とは、どのようなものか写真などで例示してもらいたい。	できるだけわかりやすくなるよう、例示写真を挿入します。
9	該当箇所	P.7「1 三原城跡歴史公園周辺及びJR高架下」について(※)
	意見	市の考え方
	駅北側や暗い高架下は、夜でも明るくなれば良いと思う。是非改善して欲しい。	素案にあるイメージのように通行の快適性を確保できるように、取り組みます。
10	該当箇所	P.9「2 東館跡地とペアシティ」について(※)
	意見	市の考え方
	駅から港へのメインストリートとして景観を重視すべき。	駅前東館跡地活用事業に合わせた歩道整備など、景観づくりに配慮した整備を検討します。
11	該当箇所	P.9「2 東館跡地の広場」について(※)
	意見	市の考え方
	イベント広場をどのように残すのか気になる。「図書館ができてイベントは続けて欲しい」と言われるが、どこでできるようになるのか。今やっているイベントを継続できるように、必要最低限のスペースを確保して欲しい。	駅前東館跡地活用事業の募集にあたり、イベント開催に配慮した500㎡以上の広場を条件としており、また、中小規模のイベントに対応できるように、電源を設置するなど環境の整備に取り組んでいます。

1 2	該当箇所	P11～13 「3 三原港/フェリー乗り場」について	
		意見	市の考え方
		三原の魅力の一つに、新幹線駅を出てすぐ港があるという立地の良さがある。また、この港の内水面はとても貴重と思う。夜景を工夫すると、水面に映った光はとても綺麗に見えるはず。港の内水面を美しく見せる工夫や、カヤックなど内水面の活用を取り入れてはどうか。	素案で示している、港の景観づくりや活用方法については、市の関係部署や関係機関などと連携し、いただいたご意見などを参考に、取り組む予定です。
1 3	該当箇所	P11～13 「3 三原港/フェリー乗り場」について	
		意見	市の考え方
		公共の建物については、グランドデザインに沿って整備することは良いと思う。三原の資産であり、ぜひ、活用と民間への開放を。散歩をしたくなる港にしたい。	市中心部の賑わいを生み出すための重要なエリアと認識しており、多くの人に魅力的と思われる港の活用も検討します。
1 4	該当箇所	P11～13 「3 三原港/フェリー乗り場」について(※)	
		意見	市の考え方
		港に来る目的をつくらないと、整備するだけでは人は集まらない。フェリーの本数も減っているため、港に何ができるか、港で何がしたいかを考える必要がある。	三原港は主に生活航路のためのフェリー等が就航する場所ですが、海を眺めながら散歩するなど、身近に海を感じることが出来る場所としての魅力を持っています。周囲の景観を誘導するとともに、デッキウォーク整備など、フェリー利用者だけでなく、多くの人に、港の魅力に触れてもらえる場所にできるよう検討していきます。
1 5	該当箇所	P14 「4 帝人通り界限」について(※)	
		意見	市の考え方
		三原駅 - 帝人通り - 港 - 市役所と一本でつながれば良いと思う。人が集まる、人が通る素敵な商店街にしたい。	各エリアの整備が進むことで、周囲のエリアへ人が回遊するといった好循環を生み出したいと考えています。帝人通りについても、空き店舗等を活用するなど、現在の街並みを活かした整備につながるよう、努力します。
1 6	該当箇所	P14 「4 帝人通り界限」について(※)	
		意見	市の考え方
		商店や建築物については民間主体で提案したほうが、同意を得やすい面もあると思う。	グランドデザインエリア内の全ての整備を市が行うわけではなく、市民や民間事業者と協力して進めたいと考えており、空き店舗を活用した賑わいづくりなど、民間の取組を期待します。
1 7	該当箇所	P17～18 「6 並木通り/公共施設移転撤去」について(※)	
		意見	市の考え方
		公共施設の撤去により、1からの出発なので、ここが一番早く整備され、きれいな通りができれば良いと思う。	このエリアは、景観の良い並木通りなどの活用や、ゆったりとした歩道整備、オープンスペース化などにより、「回遊性の機能向上」や「民間主導の新たなにぎわいスペース」、「世代間交流の場」をコンセプトとしたエリアづくりをめざします。整備に向けて、

		円一町駐車場, 旧消防庁舎, 中央図書館などの機能の移転や集約など, ひとつひとつ整理しながら取り組んでいきます。
18	該当箇所	P.19「7 小路・古民家活用地域」について(※)
	意見	市の考え方
	お寺も多いので, 外国人の方で古民家へ住みたい方へ提供したらどうか。 散策したくなる場所になると良い。	今後の定住や観光の取組として参考にします。
19	該当箇所	その他
	意見	市の考え方
	対象エリアでこれから店舗の出店や改築等をする場合, このグランドデザインの規制を受けるのか。規制に従わなかった場合, 罰則があるのか。	グランドデザインのコンセプトに沿った景観づくりを進めるために, 民間による出店の際に参考として頂けるよう, 景観ガイドラインの導入を検討しています。 このガイドラインは, 都市景観誘導の強制力を持つものではなく, 民間の協力を得ながら景観づくりを進めるものと考えています。
20	該当箇所	その他
	意見	市の考え方
	駅前東館跡地活用, 新庁舎建設などとの整合はとれているのか。	駅前東館跡地活用事業の募集にあたり, グランドデザイン(素案)を示し, この内容を参考とすることを条件としており, 市役所新庁舎建設に関しては, 庁舎2階に整備予定のテラスや駐車場を広場として活用し, グランドデザインと連携させることができると考えており, 先行している取組との整合を図っています。
21	該当箇所	その他
	意見	市の考え方
	非常に立派な案だと思うが, 今後どうやって実現していくのかが見えない。実施計画(アクションプラン)が必要ではないか。街をつくるだけでなく, 街をつくった後にどう育てていくかということまで含めて考える必要がある。	P.6には「開発整備の戦略と波及効果予測」をまとめています。現段階では, 大きな将来像を定める段階で, これ以上の戦略や実施計画は作成しません。今後, 各エリアでの取組を実施する際に, 必要に応じて実施計画等を検討することとします。
22	該当箇所	その他
	意見	市の考え方
	全エリアの取組を一体的に進めるよりも, ポイント(エリア)を絞って取り組むべきではないか。まずは狭い範囲で取り組み, その範囲が盛り上がってきたら少しずつ面に広げていくという戦略をとるなど, 取組を集中させるポイントを絞ることが必要ではないか。	グランドデザイン実現のためには, 市だけではなく, 民間の取組も重要です。各エリアで民間の取組が生まれることを期待しているため, 取り組むエリアを絞ることは考えていません。 「開発整備の戦略と波及効果予測」に基づき, 市と民間が各エリアで賑わいを生み出し, それが他のエリアにも波及するような好循環を生み出したいと考えています。

2 3	該当箇所	その他	
	意見		市の考え方
	<p>民間の力が重要だが、民間が失敗しないように、行政からの資金援助策を検討する必要があるのではないか。</p>		<p>金融機関との連携による、融資、クラウドファンディングの実施など、他都市の事例を参考にしながら行政で可能な支援策を検討し実施していきます。</p>
2 4	該当箇所	その他	
	意見		市の考え方
	<p>多くの市民が理解するためには、市はわかりやすく伝える必要があるので、市民にわかりやすい形でまとめてもらいたい。</p>		<p>市民や民間事業者などが見て理解してもらえるような、リーフレットの作成を検討します。</p>
2 5	該当箇所	その他	
	意見		市の考え方
	<p>50年後の将来像だが、もしかすると20年後には時代遅れに感じられるものになっているかもしれない。その場合は見直すのか。</p>		<p>今後、グランドデザインに沿ったまちづくりを進める中で、市中心部の状況により、見直しが必要となれば検討していきます。</p>